



令和4年12月26日 (R4-007)

地方独立行政法人 岩手県工業技術センター

強エネルギー型促進耐候性試験機を更新しました



岩手県工業技術センター（理事長 戸舘 弘幸）では、強エネルギー型促進耐候性試験機を更新し、2022年12月から新試験機での依頼試験を開始いたしました。

本装置は太陽光に極めて近似した分光エネルギー分布を有するキセノンランプを光源として使用し、光・熱・風雨などの屋外環境を人工的に再現する装置です。屋外暴露との相関性の高い促進耐候性試験が可能で、塗膜や自動車部品、電子部品等の品質管理や研究開発に幅広く用いられています。

<装置の主な仕様>

放射照度	60~180W/m ²	
光源	水冷式キセノンランプ	
試料寸法	縦150mm×横70mm×厚み1mm（最大厚5mm）	
主な実施可能規格	塗装関係	JIS K 5600-7-7
	プラスチック関係	JIS K 7350-2
	繊維関係	JIS L 0891
依頼試験手数料	800円/時間（試料面放射照度60W/m ² ）	
	1,000円/時間（試料面放射照度180W/m ² ）	

※本装置は、公益財団法人 J K A 「2022年度 公設工業試験研究所等における機械設備拡充 補助事業」により導入いたしました。

この内容へのお問合せ先

担当：機能材料技術部 佐々木麗

電話：019-635-1115 E-mail：CD0002@pref.iwate.jp